

委員会Pick UP

総務常任委員会

総務常任委員会に付託された議案の審査経過と結果について、主なものを報告します。

議案第23号

本庁舎耐震補強及び大規模改修建築工事請負契約の一部について

●こんな質問が出ました。

Q 契約金額約8300万円が増額となっているが、どのような理由で増額となったのか

A 当初予定の解体工事では、多数の建物内部亀裂などから、3階コンピュータ室への浸水による住基システムの漏水事故と騒音・振動などによる来庁者への影響が懸念される。そのため、水を使用しない低騒音・低振動の解体工法及び200tの解体仮設工事クレーンに変更するものである。また、地盤改良杭の施工長さに変更が生じたため、

杭の施工数量を変更するものである。



〈本庁舎耐震補強及び大規模改修建築工事〉

議案第40号

令和元年度白河市一般会計補正予算(第6号)

●こんな質問が出ました。

Q 市税・国定資産税などの滞納繰越分の徴収状況はどのようになっているのか

A

市税全体に係わる滞納繰越分の徴収率は、1月末現在で比較すると、平成30年度で15・8%、令和元年度で27・1%となっており、前年度と比較して11・3%向上している。

議案第26号

令和2年度白河市一般会計補正予算

●こんな質問が出ました。

Q 予約型乗合タクシー実証実験事業の内容と周知方法について

A

効果的な公共交通の導入を検討するため、市内のタクシー事業者との協力により、表郷・大信・東地区においてデマンド方式による乗合タクシーを試験的に行うものである。

この事業の周知方法については、市の広報紙はもとより、チラシの配布を行うなど、広く市民に周知を図っていききたい。



〈予約型乗合タクシー〉

●こんな質問が出ました。

Q 選挙管理委員会の常時啓発費とはどのような事業なのか

A

明るい選挙推進協議会の広報活動費で、選挙が適正かつ公平に行われるよう啓発を図るための費用である。具体的には、新しく有権者となる方への啓発事業で、成人式でのチラシの配布や新有権者に対して郵送により啓発を行うものである。

付託された議案は、いずれも原案のとおり同意又は可決しました。

市民産業常任委員会

市民産業常任委員会に付託された議案の審査経過と結果について、主なものを報告します。

議案第14号

白河市印鑑条例の一部を改正する条例

●こんな質問が出ました。

Q 条例改正により成年被後見人へどのような影響があるのか

A 改正により法定代理人が同行し、申請者本人の申請があれば印鑑登録が可能となり、成年被後見人の権利が拡大された。



議案第17号

白河市公設地方卸売市場条例の一部を改正する条例

●こんな質問が出ました。

Q 条例改正により公設地方卸売市場にどのようなメリットが想定されるのか

A 例えば、市内のホテルで食材の急な需要が生じた場合に卸売業者が買受人の資格を持たないホテルにも直接販売する第三者販売が可能となり取引の幅が広がる。



議案第40号

令和元年度白河市一般会計補正予算(第6号)

●こんな質問が出ました。

Q 農地・農業用施設災害復旧事業の最新の進捗状況について

A 補助災害については、1月末に災害査定が終了し、被災エリアを21のブロックに分けて2月末に入札を行い、3月から工事に着手している。



〈災害復旧現場〉

Q 災害廃棄物処理事業で現在どれくらい搬出できない稲わらが残っているのか

A 2月末まで26000㎡の搬出が完了し、現在15000㎡残っているが、4月末までは全て搬出が完了する見込みである。

議案第26号

令和2年度白河市一般会計予算

●こんな質問が出ました。

Q 消防団運営事業の備品購入費でジェットシューターを何台購入し、どのように運用するのか

A 80台を購入し、各庁舎に20台ずつ配備する。山火事での活用を想定し、山火事発生の際に出勤する庁舎の防災担当が現地に搬送することにより、消火活動に役立てたい。

付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。

教育福祉常任委員会

教育福祉常任委員会に付託された議案の審査経過と結果について、主なものを報告します。

議案第6号

白河市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

●こんな質問が出ました。

Q 新たに規定する「学校健康管理医」とはどのようなものか

A 市長部局で規定する「健康管理医」と区別するために、教職員安全衛生管理規則に基づく「健康管理医」については、「学校健康管理医」に名称を改め、日額報酬であったものを一回あたりの額に変更するものである。

議案第15号

白河市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

●こんな質問が出ました。

Q 国保税条例の税率改正による影響額について

A 現行税率と比較し、後期高齢者支援金等分で、1489万6千円の減、介護納付分が87万2千円の減となる。

議案第44号

令和元年度白河市介護保険特別会計補正予算(第3号)

●こんな質問が出ました。

Q 介護保険料の改定見通しと基金関係について

A 次期計画策定に際しては、介護二一ズと介護保険料とのバランスを考え、基金を活用すること

により、保険料が過度の負担にならないよう努力したい。

議案第40号

令和元年度白河市一般会計補正予算(第6号)

●こんな質問が出ました。

Q 教育振興費中、西郷村への委託料の単価について

A 白河市から西郷村へ通学する児童生徒の費用を支払うものであり、白河市の学校管理費や教育振興費の費用総額を児童生徒数で割った金額が単価となり、対象児童生徒数に応じて、乗じた金額を西郷村へ委託料として支払っている。

議案第26号

令和2年度白河市一般会計予算

●こんな質問が出ました。

Q 地域学校協働本部事業について

A 東北中学校区域で始めている事業で、地域と学校の調整役として地域コーディネーターを配置し、地域と学校が連携して授業の補助や行事の支援を行うことにより、地域の大人と子供たちが交流する機会を増やし、地域の教育力の向上を図るものがある。

Q 地域自殺対策強化事業の事業内容について

A 職員に対する研修会、ゲートキーパー養成講座、普及啓発事業として、講演会、助産師による小中学校での命の教育及び精神科医師や臨床心理士による心の健康相談などを行っている



付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。

建設水道常任委員会

建設水道常任委員会に付託された議案の審査経過と結果について、主なものを報告します。

議案第40号

令和元年度白河市一般会計
補正予算(第6号)

●こんな質問が来ました。

Q 小峰城歴史館観覧料について、当初見込みより、どのくらい増えたのか

A 当初、観覧者数1万9000人、収入を430万円と見込んでおり、2月末では、2万4773人で120万円の増額である。

議案第26号

令和2年度白河市一般会計
予算

●こんな質問が来ました。

Q 小峰城史跡整備事業について、木造で復元するのか

A 江戸時代に松平定信が城内の櫓や門を実測して作らせた「白河城御櫓絵図」に材料は「櫓」とある。絵図に従って、木造で忠実に復元する



〈小峰城整備基本計画より〉

Q 住宅支援事業については、どのような取り組みを考えているのか

A 主な住宅支援としては、次の7事業について実施する予定である。

①木造住宅耐震診断者派遣事業(事業費62万1千円)

【概要】昭和56年5月31日以前に建築された居住木造住宅で所有者が耐震診断を希望する場合、耐震診断者を派遣します。

【個人負担額】8千円

②木造住宅耐震改修助成事業(事業費100万円)

【概要】耐震診断により耐震基準を満たさないと判断された木造住宅の耐震改修費用の一部を助成します。

【助成額】最大100万円

③三世代同居等支援事業(事業費745万円)

【概要】市内で新たに三世代同居または近居する世帯に対して、住宅の取得や増改築リフォームに要する費用の一部を助成します。

【助成額】最大90万円

④来て「しらかわ」住宅取得支援事業(事業費1280万円)

【概要】県外や市外から本市に移住する世帯に対して、住宅取得に要する費用の一部を助成します。

【助成額】最大200万円

⑤結婚新生活支援事業(事業費180万円)

【概要】若年・低所得の新婚世帯に対して、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る経費(家賃や引越費用、住宅取得費用など)の一部を助成します。

【助成額】最大30万円

⑥ブロック塀等改修助成事業(事業費225万円)

【概要】道路沿いにある建築基準法に適合しないブロック塀等の除去・新設及び改修に要する費用の一部を助成します。

【助成額】最大15万円

⑦アスベスト含有調査助成事業(事業費75万円)

【概要】吹付アスベストが使われている恐れのある住宅・建築物の吹付建材中のアスベストの有無について調査する費用を助成します。

【助成額】最大25万円

付託された議案は、いずれも原案のとおり同意又は可決しました。